トップチョイス
フロアブル

農林水産省登録 第23970号

適用病害及び使用方法

作 物 名	適用病害虫	希釈倍数(薬量)	使用液量	使用時期	使用方法	本剤およびフィプロニルを含む農薬の総使用回数
芝	シバツトガ ケラ	3,000～4,000倍 (0.05～0.066mL/㎡)	200mL/㎡	発生初期	散布	5回以内
		7,500～10,000倍 (0.05～0.066mL/㎡)	500mL/㎡			

●シバツトガに対する推奨薬量：0.05mL/㎡（希釈倍率4,000倍/水量200mL/㎡）
●ケラに対する推奨薬量：0.0625mL/㎡（希釈倍率8,000倍/水量500mL/㎡）

有効成分と性状

種　類	フィプロニル水和剤
製品名	トップチョイスフロアブル
有効成分の種類及び含有量	(±)-5-アミノ-1-(2,6-ジクロロ-α,α,α-トリフルオロ-p-トルイル)-4-トリフルオロメチルスルフィニルピラゾール-3-カルボニトリル……9.1%
有効成分	フィプロニル（化管法1種）……9.1%
その他の成分の種類及び含有量	水、界面活性剤等……90.9%
性　状	類白色水和性粘稠懸濁液体
毒　性	劇物
荷　姿	250mL×4

人畜・魚介類に対する安全性（製剤）

人畜毒性	急性経口	ラット	LD_{50}>539ー<1,183mg/kg
	急性経皮	ラット	LD_{50}>2,000mg/kg
	皮膚刺激性	ウサギ	わずかな刺激効果
	眼への刺激	ウサギ	わずかな刺激効果
	皮膚感作性	モルモット	感作性なし
水産動植物に対する影響	コイ		LC_{50} (96hr) =7.8mg/L
	オオミジンコ		EC_{50} (48hr) =0.72mg/L
	藻類（緑藻）		EC_{50}=0.068mg/L

※試験は類似の製剤で実施

⚠ 効果・薬害等の注意

○使用前に容器をよく振ってください。
○使用量、使用時期、使用方法を守ってください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠ 安全使用上の注意事項

○桑葉にかからないようにしてください（蚕害）。
○ミツバチを放飼している地域では使用をさけてください。
○医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。
○誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
○使用中に異常を感じた時は直ちに医師の手当てを受けてください。
　治療法･･･フェノバルビタール製剤の投与が有効です（動物実験で報告）。
○散布時は、保護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。
○作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして、衣服を換えてください。
○作業時の衣服などは他と分けて洗濯してください。
○かぶれやすい体質の人は取扱い十分注意してください。
○公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立札をたて、散布中および散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせないでください。小児、人畜等に留意してください。

魚毒性等･･･ 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
保　管･･･ 密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼なところに保管し、カギをかけてください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。
●火災時は、適切な保護具を着用し消火剤等で消火に努めてください。
●漏出時は、保護具を着用し、布・砂等に吸収させて回収してください。
●移送取扱いは、ていねいに行ってください。
●飲めません。
●有効年月内に使用してください。
●体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしないでください。

■ 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄液はタンクに入れてください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

エンバイロサイエンスジャパン株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1　www.jp.envu.com
EnvuとEnvuのロゴはエンバイロサイエンスU.S.社またはその関連会社の商標です

お問合わせ先

(ES-1018)RP印刷：2023年1月

envu™

殺虫剤　芝用

トップチョイス
フロアブル

独自作用性のフィプロニルが効く

医薬用外劇物

大切な芝生をシバツトガとケラから守る

トップチョイス
フロアブル

殺虫剤 芝用

農林水産省登録 第23970号

特　長

独自の作用機作（抑制性シナプスのGABA受容体に作用）
シバツトガに対しローテーション剤としての新たな選択肢
ケラに対してアメリカで長年の実績と高い評価
日本芝、ベントグラスに対して高い安全性
使用薬量が少なく、臭いが少ないフロアブル剤

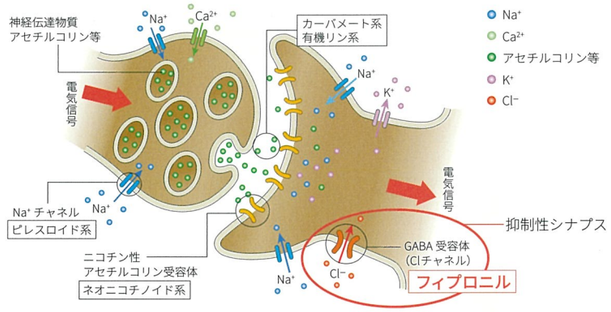
シバツトガ

ケラ

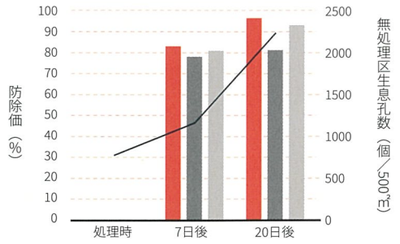
フィプロニルと各殺虫剤の作用部位

フィプロニルの作用機作

GABA受容体に作用
↓
ClチャネルからのCl^-の流入を阻害
↓
神経細胞内のプラス電位を打ち消せず、プラスイオンが蓄積
↓
神経内の電位差がなくなり信号の伝達ができなくなる



ケラに対する防除効果（5月処理）



5月処理（社内試験）	
試験場所	東海地方Cゴルフ場
処理時期	5月処理
散布水量	500mL/㎡
処理日	2017年5月12日
調査日	2017年5月26日（14日後） 2017年6月12日（31日後）

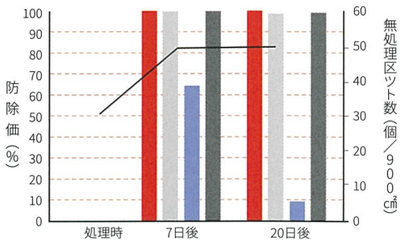
■ 合成ピレスロイド系殺虫剤と同等以上の効果

ケラに対する防除効果（6月処理）

■ 散布約1カ月後でも高い防除効果

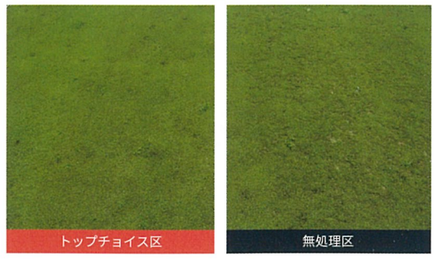
6月処理（社内試験）	
試験場所	関西地方Eゴルフ場
処理時期	6月処理
散布水量	500mL/㎡
処理日	2017年6月5日
調査日	2017年7月3日（28日後）

シバツトガに対する防除効果（8月処理）—多発生時期においても20日の残効性—

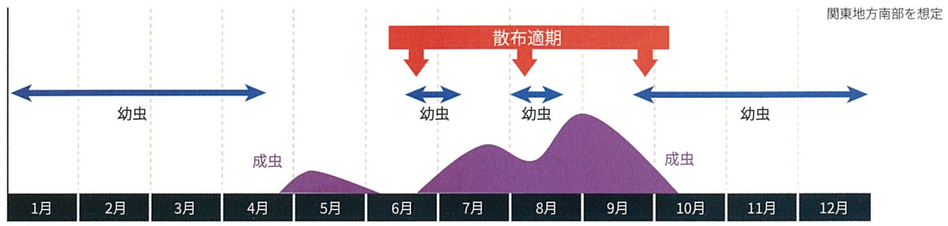


8月処理（社内試験）	
試験場所	四国地方Bゴルフ場
処理時期	8月処理
処理日	2017年8月4日
調査日	2017年8月11日（7日後） 2017年8月24日（20日後）

■ シバツトガに対する防除効果
（8月処理　処理20日後）

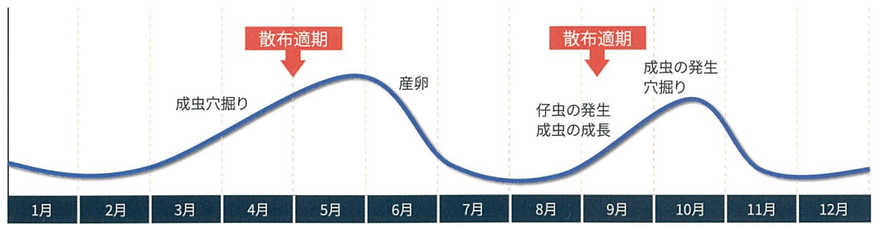


シバツトガに対する使用方法



■ 発生初期に散布する　■ 日没前の散布が効果的　■ 他の系統の殺虫剤とのローテーション散布を心がける

ケラに対する使用方法



■ 発生初期に散布する
■ 発生消長は気温や水分に大きく左右される
■ 乾燥している場合は散布前に散水しておくと効果が安定
■ 出来るだけ遅い時間帯（日没頃）の散布が効果的
■ ケラの飛び出しは散布 24 時間以降が多い

防除方法のまとめ

シバツトガ		
使用時期	推奨薬量	防除方法
6月～9月	0.05mL/㎡ 希釈倍率4000倍 水量200mL/㎡	独自作用性 ローテーション散布の1つとして

ケラ		
使用時期	推奨薬量	防除方法
5月～6月 9月～10月	0.0625mL/㎡ 希釈倍率8000倍 水量500mL/㎡	長期残効が求められる場所に有効